

## 「**第2期** 栄区地域福祉保健計画～さかえ・つながるプラン～」 推進のための区民アンケートにご協力をお願いします！

栄区では、地域の生活課題を解決するために、地域と行政が連携して一緒に取り組んでいくための「第2期 栄区地域福祉保健計画～さかえ・つながるプラン～」を平成22年3月に地域の方の参画を得て、策定しました。

区民のみなさまの地域福祉や保健に関するご意見をいただき、行政の事業や地域の取組など計画の推進に活かしていきたいと考えておりますので、趣旨にご理解の上、アンケート調査にご協力をお願いいたします。

平成23年3月 横浜市栄区長 **光田 清隆**

### ご記入にあたってのお願い

- このアンケート調査の対象者は、栄区に居住する20歳以上の方2,000人を無作為に抽出させていただきました。  
(返送の際、住所・氏名のご記入は必要ありません。)
- アンケートには、原則としてご本人が記入してください。なお、ご本人が記入できない場合は、ご家族などご本人の状況をご存知の方がご記入ください。
- ご記入いただいたアンケート用紙は、平成23年3月25日(金)までに、同封の返信用封筒をお使いになって返送してください。  
※ 切手の貼付は不要です。
- 「第2期 栄区地域福祉保健計画」に関する情報は、ホームページでもご覧いただけます。計画の冊子については、栄区役所福祉保健課(新館3階)、区内地域ケアプラザで配布しています。  
ホームページ：<http://www.city.yokohama.lg.jp/sakae/guide/fukushi/2chifuku.html>
- お答えいただいた内容は、統計的に処理いたしますので、個人が特定されることはありません。本調査の目的以外に使用したり、個人の内容を公表することは一切ありません。

#### <ご不明の点などの問い合わせ先>

栄区福祉保健課事業企画担当

TEL：894-6917 FAX：895-1759

電子メール：[sa-fukuho@city.yokohama.jp](mailto:sa-fukuho@city.yokohama.jp)

よろしく  
お願いします！





## 以下の質問に順にお答えください。

### 《地域とのつながりについて》

**問1** ここ5年間に、家族以外で自分の世代と違った人（子どもと高齢者、中高年と青少年など）との接する機会がありましたか。あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

- 1 たくさんあった    2 すこしあった    3 あまりなかった    4 なかった

**問2** 今後、家族以外で自分の世代と違った人（子どもと高齢者、中高年と青少年など）との接する機会があれば参加したいですか。あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

- 1 積極的に参加したい    2 参加したい  
3 あまり参加したくない    4 参加したくない    5 わからない

**問3** ここ5年間に、家族以外で障害者（児）の人との接する機会がありましたか。あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

- 1 たくさんあった    2 すこしあった    3 あまりなかった    4 なかった

**問4** 今後、家族以外で障害者（児）の人との接する機会があれば参加したいですか。あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

- 1 積極的に参加したい    2 参加したい  
3 あまり参加したくない    4 参加したくない    5 わからない

**問5** 近隣の子ども（中学生以下のお子さん）にあいさつなど声をかけることがありますか。あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

- 1 よくある    2 ときどきある    3 あまりない    4 ない

**問6**

ちょっと困ったこと（ごみ出し、掃除、買い物の手伝いなどの家事や相談事など）があった場合（今はなくても、今後なにかあった場合も含む）に、ご近所でちょっとした手助けをしてもらいたいですか。あてはまる番号にひとつだけ〇をしてください。

- 1 はい                    2 いいえ

問15で“1 はい”と答えた方は、下記の設問にもお答えください。

**問6-1** 今後、ご近所で助けてもらいたいことは何ですか。あてはまる番号にすべて〇をしてください。

- 1 声かけ（や安否の確認）    2 ごみ出しの手伝い    3 買い物の手伝い
- 4 子どもの預かり・育児に関する相談
- 5 通院や施設などへの外出の付き添い（車の送り迎えを含む）
- 6 部屋の掃除の手伝いや草むしり    7 話し相手やちょっとした相談相手
- 8 おかずなどのおすそ分け    9 その他 [                    ]

**問7**

ご近所で高齢者や子ども、障害のある人、子育て等で手助けが必要な人がいたらどうしますか。あてはまる番号にひとつだけ〇をしてください。

- 1 自分でできることを探して手助けする    2 近所の人と一緒にになって手助けする
- 3 行政機関から頼まれれば手助けする    4 本人から手助けを求められれば手助けをする
- 5 手助けしたいがなかなかできない    6 関わりたくないなので、手助けしない
- 7 他人が手を出す必要がない    8 わからない

問15で“1”、“2”、“3”、“4”のいずれかに答えた方は、下記の設問にもお答えください。

**問7-1** ご近所で、ちょっと困っている人がいる場合に、頼まれて行っていること。または、今後「してみたい」「できそうなこと」について、それぞれお答えください。あてはまる番号にひとつだけ〇をしてください。

A 声かけ（や安否の確認）

- 1 している                    2 していない

2に答えた方は、今後についての考え方について、あてはまる番号にひとつだけ〇をしてください。

- 1 してみたい    2 ときどきしてみたい    3 あまりできない    4 できない

B ごみ出しの手伝い

1 している      2 していない

↓ 2に答えた方は、今後についての考え方について、  
あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

1 してみたい    2 ときどきしてみたい    3 あまりできない    4 できない

C 買い物の手伝い

1 している      2 していない

↓ 2に答えた方は、今後についての考え方について、  
あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

1 してみたい    2 ときどきしてみたい    3 あまりできない    4 できない

D 子どもの預かり・育児に関する相談

1 している      2 していない

↓ 2に答えた方は、今後についての考え方について、  
あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

1 してみたい    2 ときどきしてみたい    3 あまりできない    4 できない

E 通院や施設などへの外出の付き添い（車の送り迎え含む）

1 している      2 していない

↓ 2に答えた方は、今後についての考え方について、  
あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

1 してみたい    2 ときどきしてみたい    3 あまりできない    4 できない

F 部屋の掃除の手伝いや草むしり

1 している      2 していない

↓ 2に答えた方は、今後についての考え方について、  
あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

1 してみたい    2 ときどきしてみたい    3 あまりできない    4 できない

G 話し相手やちょっとした相談相手

1 している      2 していない

↓ 2に答えた方は、今後についての考え方について、  
あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

1 してみたい    2 ときどきしてみたい    3 あまりできない    4 できない

H おかずなどのおすそ分け

1 している      2 していない

↓ 2に答えた方は、今後についての考え方について、  
あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

1 してみたい    2 ときどきしてみたい    3 あまりできない    4 できない



## 《福祉保健情報の入手方法について》

**問 1 1** 福祉保健に関して、知りたいと思う情報を容易に手にいれることができますか。あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

- 1 できる                      2 できない                      3 どちらともいえない

**問 1 2** 福祉保健に関して、知りたいと思う情報をどのように入手していますか。あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

- 1 広報よこはま                      2 町内会の回覧板・掲示板                      3 地域のタウン誌  
4 パンフレット・チラシ・刊行物                      5 横浜市や栄区のホームページ                      6 テレビ・ラジオ・新聞  
7 口コミ（近隣の人などから）                      8 その他ホームページ                      9 その他  
10 情報の入手の必要性を感じていない                      11 その他 [                      ]

**問 1 3** 福祉保健の情報に限らず、大量の情報が氾濫し、必要な人に必要な情報が伝わりにくいという状況も生まれています。解決策として、あなたの考え方はどれに近いですか。あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

- 1 必要な情報は人によって違うので、情報の発信者はより多くの情報を発信していき、必要な人が取捨選択して、必要な情報を得るべき  
2 情報の発信者は、発信者自身が必要と考える発信先や情報を取捨選択して発信するべき  
3 必要な情報を自ら取得したり選択することができない人もいるので、周囲の人がクチコミで教えてあげるなど、顔の見える関係からの伝達も必要  
4 わからない  
5 その他 [                      ]

## 《体とこころの健康について》

**問 1 4** 体調が悪くなったときに、すぐに相談できるかかりつけにしている医師（かかりつけ医・ホームドクター）はいますか。あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

- 1 いる    2 いない

**問15** 自分自身の体やこころの健康について普段から意識していますか。あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

- 1 意識して健康づくりやストレス解消に取り組んでいる
- 2 意識はしているが特に何もしていない
- 3 あまり意識していない
- 4 意識していない
- 5 わからない

**問16** 区民の誰もが健康を維持向上していくには、どのような方策が必要だと思いますか。あなたの考えはどれに近いですか。あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

- 1 健康は、本人の問題だから、本人の自己管理の問題である。
- 2 区役所が運動や食事の講座を実施していくべき
- 3 身近な地域で、気軽に参加できる地域の健康づくり活動が活発に行われるべき
- 4 わからない
- 5 その他 [ ]

**問17** 自分自身が、心配ごとや不安があったときに、ちょっとした相談のできる方はいますか。あてはまる番号すべてに○をしてください。

- 1 自分で解決する（相談しない）
- 2 家族に相談する
- 3 友人に相談する
- 4 近所や地域の方に相談する
- 5 区役所、地域ケアプラザ、生活支援センターなどに相談する
- 6 その他 [ ]

**問18** 周囲の方で、心配ごとや不安がありそうな方がいた場合、ちょっとした相談にのることはできますか。あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

- 1 している
- 2 できると思う
- 3 できそうもない
- 4 しない

**問19** これまでうつ病などのこころの健康に関する講座や講演会に参加したことはありますか。あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

- 1 参加したことはある
- 2 参加したことはない
- 3 今後、機会があれば参加したい
- 4 興味がない

## 《安全・安心なまちづくり》

**問20** 災害や事故、犯罪などに対する不安をどの程度感じてしますか。あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

**A 自然災害（地震など）**

1 不安ではない    2 あまり不安でない    3 不安である    4 非常に不安である

**B 交通事故**

1 不安ではない    2 あまり不安でない    3 不安である    4 非常に不安である

**C 火事**

1 不安ではない    2 あまり不安でない    3 不安である    4 非常に不安である

**D 自宅の中での転倒・事故**

1 不安ではない    2 あまり不安でない    3 不安である    4 非常に不安である

**E 外出時の転倒**

1 不安ではない    2 あまり不安でない    3 不安である    4 非常に不安である

**F 職場（学校）での事故**

1 不安ではない    2 あまり不安でない    3 不安である    4 非常に不安である

**G 余暇・スポーツでの事故**

1 不安ではない    2 あまり不安でない    3 不安である    4 非常に不安である

**H 暴力による事故**

1 不安ではない    2 あまり不安でない    3 不安である    4 非常に不安である

**I 犯罪にまきこまれること**

1 不安ではない    2 あまり不安でない    3 不安である    4 非常に不安である



## 問24

災害時に高齢者や障害のある人の安否確認や避難誘導などを行う活動に参加したいですか。あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

- 1 すでに参加している。
- 2 是非参加したい
- 3 自分のできる範囲で参加したい
- 4 いざ災害が起きたときには、助けあいたい
- 5 参加したくない

### ～災害時要援護者避難支援の取組～

災害が発生した場合、高齢者や障害者など（災害時要援護者）が迅速に避難するためには、行政による避難支援だけでは不十分なため、栄区では、自治会・町内会を中心とした地域で、災害時要援護者の安否確認や避難支援が行われることを目指しています。

## 《最後に》

## 問25

地域福祉を充実する上での行政と地域住民の関係について、あなたの考え方はどれに近いですか。あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

- 1 責任は行政、協力は不要
- 2 行政に無理な課題は地域の協力が必要
- 3 家庭や地域の助けあいが基本
- 4 行政と地域が互いに協力し、取り組むべき
- 5 わからない

## 問26

栄区では、22年3月に「第2期 栄区地域福祉保健計画～さかえ・つながるプラン～」を策定しました。計画は「地域社会全体で生活課題に取組、支えあっていく仕組みづくり」を目指し、区民の皆さんが主体的に、または、行政と一緒に様々な福祉保健活動に取り組むものになっています。こうした取組について、どのようにお考えですか。あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

- 1 積極的に活動に関わりたいと思う（すでに参加している）
- 2 できれば活動に関わりたいと思う
- 3 あまり関わりたいと思わない
- 4 わからない
- 5 計画について知らない

## 最後に、あなた自身のことについておたずねします。

※ひとつだけあてはまる番号に○を囲んでください。差しつかえのない範囲でご記入下さい。  
※回答していただいた内容については、すべて統計的に処理され、個人が特定されることはありませんので、ご協力をお願いします。

**[性別]** 性別についてあてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

- 1 男性                      2 女性

**[年齢]** 年齢についてあてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

- 1 20～29歳              2 30～39歳              3 40～49歳  
4 50～59歳              5 60～69歳              6 70歳以上

**[居住地区]** お住まい町名が含まれている番号にひとつだけ○をしてください。

- (ア行) 1 飯島町    2 犬山町    3 尾月  
(カ行) 4 笠間    5 鍛冶ヶ谷    6 桂台    7 桂町    8 金井町    9 上郷町  
10 上之町    11 亀井町    12 公田町    13 小菅ヶ谷    14 小山台  
(サ行) 15 庄戸  
(タ行) 16 田谷町  
(ナ行) 17 長尾台町    18 長倉町    19 長沼町    20 中野町    21 野七里  
(ハ行) 22 柏陽    23 東上郷町    24 本郷台  
(マ行) 25 元大橋  
(ワ行) 26 若竹町  
27 その他

ご協力ありがとうございました！  
同封の返信用封筒をお使いになって返送してください。  
(切手の貼付は不要です)



**[家族形態]** 一緒に暮らしているひとはいますか。あてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

- 1 一人暮らし    2 夫婦二人    3 親と子（二世帯）  
4 親と子と孫（三世帯）    5 その他 [                      ]

**[職業]** 職業についてあてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

- 1 会社員（公務員）    2 自営業    3 主婦    4 学生  
5 パート・アルバイト    6 無職    7 その他 [                      ]

**[居住年数]** 栄区の居住年数についてあてはまる番号にひとつだけ○をしてください。

- 1 40年以上    2 30～39年    3 20～29年    4 15～19年  
5 10～14年    6 5～9年    7 5年未満